

振り込め詐欺の被害に遭わないために

近年、振り込め詐欺の被害が社会問題となっており、被害を受ける人が後を絶ちません。次のような手口であなたの心のスキを狙い忍び寄ってきますので、被害に遭わないよう気を付けてください。

振り込め詐欺とは、「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」の総称です。

オレオレ詐欺	「おれだよ、おれ」と電話をかけ、電話に出た人がうっかり「ちゃん？」などと問い直すと、「実は事故にあっちゃってお金が必要になった。すぐにお金を振り込んで。」などと言い、現金を預金口座に振り込ませる。
架空請求詐欺	郵便、インターネットなどを利用して不特定多数の人に対し、架空の事実を口実とした料金を請求する文書を送付するなどして、現金を預金口座に振り込ませる。
融資保証金詐欺	実際には融資しないにも関わらず融資する旨の文書を送付するなどして、融資を申し込んできた人に対し、保証金などを名目に現金を預金口座に振り込ませる。

悪質業者の手口（一例です）

事前に身内を名乗り「携帯電話の番号が変わったから控えておいて」などと連絡しておき、電話番号を控えさせ、だましの電話をするときの警戒感を払拭させる。

あらかじめ、「風邪をひいて声が変わったと思うけど。」と言っておき、相手に疑問を抱かせない。身内や警察官、弁護士、鉄道関係者、痴漢の被害者の身内や交通事故の当事者を装いながら、人を不安に陥れるストーリーが展開され、タイミングよく相手が電話を変えるので、冷静に考える余裕をなくして、オレオレ詐欺の手口を知っている人でもだまされてしまうのです。

振り込め詐欺の対処方法

オレオレ詐欺	うかつに身内の名前を出さない。（話すことにより個人情報漏れる） 電話を切った後に折り返し身内に電話をする。（電話番号が変わったと言われても、まずは前の電話番号に電話して下さい） <u>警察官がただちに電話で金銭を要求することはありません。</u>
架空請求詐欺	身に覚えがない請求については、絶対に振り込まないこと。 インターネットによる請求については、金銭が発生する場合には必ず意思確認の画面が出てくることになっていますので、安易にクリックしない。
融資保証金詐欺	身に覚えがない請求については、絶対に振り込まないこと。 裁判所から簡易書留で送付される「特別送致」でなければ、相手にしないこと。

最近では銀行の窓口から振り込ませるだけでなく、ATMからの振り込みや宅配による送金事例も報告されています。

相談先

南富良野町産業課商工観光係 52 2178（直通） 南富良野町社会福祉協議会 39 7711
富良野市消費生活センター 39 1166（月 金 10:00 16:00）